

東京都
胃腸内科・健康診断・人間ドック
田坂記念クリニック 様



導入システム PHS患者呼出システム (電話機呼出タイプ)

Introduction

田坂記念クリニック様は企業にお勤めのビジネスマン、キャリアウーマンの利用が多いため、2000年、大江戸線の開通とともに交通の便が良く、駅からアクセスが良い、東京JR代々木駅の新築クリスタルビルに移転されました。

消化器系のガンなどの重大な病気の早期発見と早期治療をコンセプトに無痛性の内視鏡検査を行なっています。

田坂記念クリニック様では世界シェアNo.1であるオリンパスの最新の内視鏡を使用しています。高精細画像の最新システムでは、これまで見つけづらかった小さな病変も捉えやすくなり、診断率の向上、安全な治療を目指しております。

Solution

健診者様が迷うことなく検査を受けられるよう、またスタッフ様がピンポイントで静かに誘導できるようにと2000年の移転時から大井電気製ポケベルタイプの誘導案内システム、ナースコールシステムを導入いただきました。

2014年、弊社にてPHSシステムの構築を行い、電話交換機システムとともにPHSタイプの呼出誘導システムに更新いただき呼出受信機の表示する文字数が多くなり、更に使いやすく健診者様より有効なシステムとして有益にご使用いただいております。

各診察室の多機能電話機から呼出し誘導するタイプ (Oinet752C) で40台導入いただきました。



呼出受信機は40台納入受付カウンター



受付



新旧呼出受信機
メッセージ表現力UPで健診者様により優しく誘導が改善



呼出主装置



ゆったりできる中待合室



広く安静できるリカバリー室